

多摩川の筏流し

～江戸時代からの材木の流通～



※この写真は、1980年代頃にNHKの番組において再現したものです

青梅市郷土博物館 提供

多摩川では、かつて水運も行われており、江戸時代の大火後に筏流しが盛んになり、昭和初期まで続いていました。多摩川について、学んでみませんか。

日 時 **11月17日（月）午前10時から12時**
午前11時30分から12時は学習支援者（講師）との座談会

会 場 **嶺町集会室**（嶺町特別出張所のある建物 の3階）

対 象 区内在住・在勤・在学の16歳以上の方

講座詳細はコチラ

定 員 50人（先着・要申込）

学習支援者 塚本文子さん（大田区生涯学習インストラクター・
大田区立郷土博物館友の会・水路の会 会員）



持 ち 物 筆記用具

※申込方法、会場の詳細については裏面をご覧ください。

この講座は生涯学習ボランティア制度に登録している、生涯学習インストラクターが講師となり、開催する講座です。生涯学習ボランティア制度については、裏面をご参照ください。

同時開催

「見てみよう！生涯学習情報」

会場内に大田区で活動するサークルのリストを閲覧したり、気になるイベントや講座を探せるコーナーを設置します。詳しく知りたい方には、講座終了後に職員が相談に応じます。

申込期間は、9月24日(水)から10月14日(火)(必着)

申込方法 ◎電子申請:【申込二次元コード】はコチラ ⇒



(電子申請の画面がでてきます)

◎往復はがき:下記記入例をご参照

※日中、連絡のつく電話番号をご記入ください。

(表)	返信(裏)
往信 144-8621 大田区 地域力推進課 生涯学習担当 宛 ※住所記入不要	返信 何も書かないでください。

(表)	往信(裏)
返信 自分の〒・住所・氏名を ご記入ください	往信 ①多摩川の筏流し ②郵便番号・住所 ③氏名(ふりがな付) ④年齢 ⑤電話番号・FAX ⑥その他特記事項※

※聴覚に障がいがある方のために、手話通訳・要約筆記を手配します。申込時にお知らせください。

会場

嶺町集会室

(嶺町特別出張所のある建物 の3階です)

所在地:大田区田園調布本町7番1号



アクセス

東急池上線「雪が谷大塚」下車徒歩7分

東急多摩川線「沼部」下車徒歩10分

*応募者が定員を超えた場合には、抽選となります。あらかじめご了承ください。

*10月15日(水)以降、定員に満たない場合は電話で申込みを受付けます。

生涯学習ボランティア制度とは?

これまでの経験によって培った知識や技術を地域に役立ててみたいと考えている方や団体向けの、生涯学習に関する大田区のボランティア登録制度です。

日頃の学習をより深めたい区民や、イベント・講座主催者など、講師・指導者や運営のサポーターをお探しの方に、生涯学習ボランティア情報を提供します。



学習支援者 塚本文子さんより

「大田区立郷土博物館 友の会」はいくつもの分科会があります。その一つである「水路の会」では、3年半程「多摩川の筏流し」について学んできました。大田区史やその他のテキストで学ぶとともに、羽田から青梅までのフィールドワークも行いました。

当時の人々の暮らしや仕事、または多摩川を筏が下る光景に思いを馳せてみませんか。

お問い合わせ

大田区地域力推進課
生涯学習担当

(区役所本庁舎 6階29番窓口)

住所:〒144-8621

大田区蒲田5-13-14

電話:03-5744-1443

FAX:03-5744-1581